

僕 の 黒 雪 姫 先 輩

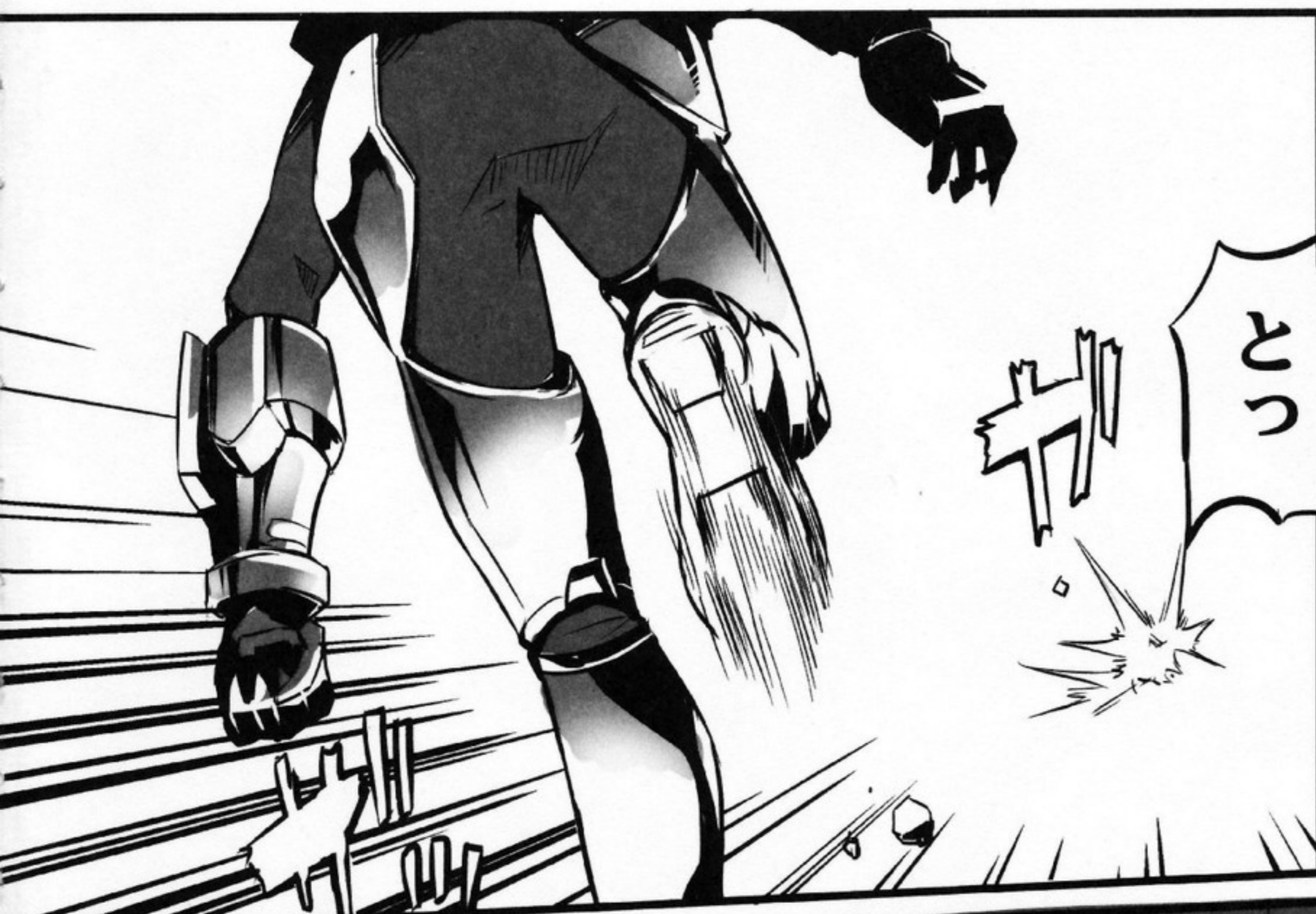


R-18



僕
の
黒
雪
姫
先
輩





うわっ

とっ

キ



特訓とはいえ
私を打ち倒す
つもりでこい！



どうした！
ハルユキ君

オオ...



トッ



い、いきます！！
先輩！！



すいません…

謝る必要はない
キミはよく
やっているさ

しかしまあ

やはりキミには
ひとつ大事なものが
足りないかな



それはな
ハルユキ君

自信だ



あ、あの
先輩…

ふふ…大丈夫
自信をつけるいい方法が
あるんだ

ずい…

少しだけ目を
閉じてくれないか
ハルユキ君

わわわ…
先輩とキ…
キス…

…あけても
かまわないぞ

キュ…

ちよつ…先輩!
な、なんで裸に…
服をきてください

ふふ
キミも裸だから
問題ないさ

えあれ
なんで…?

ぽよん



その…
さ、さわってみても
いいんだぞ？

さて
ハルユキ君…



えええ！
ダメですよ！
そ、そんな…

そうか…やはりフーコ
くらいの大きさをないと
魅力が足りないのか…

いえ！
先輩はとつても
魅力的です！

なら
遠慮しなくていい

え…
…は、はい



あ…先っぽが
固く…



うわ…
暖かくて
すごくやわらかい



で…では
失礼します





まったくキミという
ヤツは…

とりあえず
ここからは私に
まかせてくれ

かい



だからキミも
もっと自分を信じろ



だ、だだめですよ
先輩！
ボクなんかと…

ちや

いいかハルユキ君
私はキミを信じている









す、少し…ペースを落としてくれないか

ごめんなさい
腰が…
気持ちよくて
止まりません

な、あ…



あ
あ
あ

ム
ム
ム

あ
あ
あ

あ
あ
あ

あ
あ
あ

あ
ん
ん

あ
あ
あ

あ
あ
あ



す、すいません
先輩！大丈夫ですか？



ああ
……大丈夫だ

だが、あとで
キミには少し言いたい
ことがある



とりあえず、どうだ
自信を少しは
持てそうかな？

ハルユキ君

はい、これからは
もっと自分を信じて
積極的にいこうと
思います

みんな
先輩以外の人にも！

ひとつ言っておく



僕の

黒雪姫

先輩

他の女性に…
積極的にいくのは許さんぞ

は、はっ

緋ノ丘シユウジ



やっと一息つける…
くそお…
思い知らせてやるっ

ふう…



パッ

有田ハルユキは
ブレインバーストを
して以降



ほほうう
いい趣味を
しているな
ハルユキ君

欲望を
満たしていた
こうして、自分の
ストレスを発散し

ブヒーッ



いてて...
一体なにが

!!!

ちよっ!
先輩っ何してるですか?
ココ男子トイレですよっ



言葉で言うより
効果的だろ?

静かに...
大声出したら
誰かが来てしまう
かもしれないぞ
それにこれは
こーでもしな
ニブイ誰かさん
気付いてくれな
思っ

じ
...

ニ
ニ

ニ





ドキッ

男の子は
喜ぶんだろ

ドキッ

ちゅー

ちゅー

なんで僕
なんかの為に
こんな事を...



ドキッ
ドキッ
ドキッ

これを
舐めたり...

唾えたり
したら



かっか



アホ...

しゅっ!!

あ...あ...
せんぼ...
せ...も...
あ...あ...
も...も...

はっ
はっ
はっ

アホ...

アホ...

!!!

あーあー

せんぽーんぽーん

出ますっ
出しますっ

ピルル

ピルル

ピキッ

バカ……
謝るな少年……っ
あんまり女の子に
恥をかかせるもんじゃ
ないって言うてるだろ

ピキッ

いっぱい出たな？
きんなに気持ち
よかったか？

すいませんっ

なんで？
なんで？

ピキッ

僕には先輩の考えてる
事が分からない
だから……

ニよききき

これが
中に入るのか...

僕は先輩の事が
もっと知りたい

知らなくちゃ
いけないいな
顔で声で動きで...

ハルユキ君を
ピトツて
感じるぞ

先輩...

いやきこと

あッ
スッスッスッ

ズン
ズン
ズン



先輩の熱いの
すごく感じます

ああ、ほんとに
お前まで
入って……♡

キツくて
キュウキュウ
締め付けてくる

ハルユキ君
早くはんに
早くはんに
早くはんに

ハルユキ君も……
感じるぞ
ドクドクって
脈うってるっ

もっと感じ
させてくだけさい
先輩と僕だけの
世界の様に……

ポロッ

僕だけの先輩…

ハルユキ君
やっとなんか
くれたんだね

先輩一緒に
なりましたよ

ああああ

ああああ

アッ

チッ

チッ

チッ



ハルユキ君
深いっ
深いっ
奥っ
奥まで
届いてる

太いので
奥までっ

ハルユキ君
あんんん

先輩が包み
込んでくれている

あんあん♡♡



もう僕先輩しか
見れないです...
先輩っ大好きです

二巻
二話



ハルユキ君...
いっぱい...
出てる...

せんぱい...
今まで
ごめんなさい

オレ、もっと
先輩の事が
知りたいです



...ハルユキ君

きゅん

握すぎるぞー!
まったくっ♡



僕の
黒雪姫
先輩



椎名悠輝
Side

こんにちは、緋ノ丘シュウジです。
アクセルワールドのアニメがついにはじまりましたねー
まだはじまったばかりですが、かつこよくて楽しみッス。
原作の方は11巻ですね。

アニメからの人もいそうなんでネタバレ怖くて
あんまり語れないのが残念ですが…とりあえず
アッシュさんがやっぱ好きだわ、中の人にはびつくりですがw

今回はエロでしたが、ハルユキさんと先輩の頭身の差が
でかくて構図がとりづらいのなんのw

あとがきスペースもないので今回はこの辺で ではまたー



HINOOKA SHUJI



坊やだからさ!

サークル要の椎名悠輝と申します。
アクセルアニメきましたわー
テンションただ上がりなんですけど
リアルではイケてないけど、電腦世界では超一人前って
どんな俺等!皆でハルユキ君を応援するしかないね!!

二人でエロい構図ネーム見せ合いながら
「ハルユキ君どないしよう」って言ってたのは
ここだけの話にしててくださいね☆

ではでは、またどこかで~

SIINA YUUKI

OKUDUKE

誌名: 僕の黒雪姫先輩
発行日: 2012.05
発行サークル: 翼 × 要
サークル代表: 緋ノ丘シュウジ × 椎名悠輝
翼連絡先: <http://www111.sakura.ne.jp/~tubasa/>
tubasa@www111.sakura.ne.jp
要連絡先: <http://yuukisiina.fc2web.com/>
yuuki_kaname@hotmail.com
印刷会社: 関西美術印刷